

◆ 2024 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：あかねこくらぶ

27A-23

代表者：代表 峯崎 なお子

URL : <https://butter-thon.com>

1. 活動が必要とされた状況

平林寺西側に添って流れる野火止用水に平行した遊歩道は「野火止緑道」と呼ばれ、平林寺境内林の延長として、また用水の水辺として豊かな生物多様性を観察できる。しかし、環境保全の計画的取組はなく、希少な生物が減少しつつあるのが現状である。そこで、あかねこくらぶでは、野火止緑道の生物多様性を体験してもらうことを目的として2024年4月から「バタフライソン2024」というチョウの観察イベントを実施している。その一環として、初めてチョウを観察する人への観察ポイントのアドバイスや、会員同士のコミュニケーションを図る目的で5月にあかねこくらぶ有志により外部講師を招いて「チョウ観察会」を開催したところ、大変好評だったため、秋にも再度開催することとなった。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）



〈開催日時〉2024年10月6日10時から

〈講師〉荒居浩明氏（自然監察指導員）

〈参加人数〉20名

〈内 容〉最初の30分は野火止緑道に隣接した新座市西分集会所にて、講師による座学。集会所に備え付けのモニターを使って、チョウの分類や、秋のチョウ観察のポイントなどの講義が行われた。

その後フィールドに出て実際のチョウ観察を行い、座学で学んだことを実際に確認した。

3. 活動の成果

今回の自然観察会では、座学で学んだことを実際に確認できる自然観察の醍醐味を味わうことができ、参加者に自然の中にある生命の巧みさ、面白さ、そしてそれを観察できるこうしたフィールドの貴重さを感じ取ってもらうことができた。

〈秋のチョウ観察会レポート〉

<https://butter-thon.com/?p=795>

4. 今後に残された課題

現在あかねこくらぶでは、メンバーの中に自然観察指導員を育成しており、今後こうした観察会を定期的に行うことができる体制を整える計画である。

